11/19 芸術鑑賞会

12/2 こども園はっぴょうかい

11～12月の まちのわだい

11/23 こどもたちの手作り商品が並びました
こどもまるまるマルシェ

11月23日、ハレタかみしほろで「こどもまるまるマルシェ」が開催されました。このイベントは町の地域おこし協力隊が中心となって企画され、子どもたち自身が店長となって自ら作ったアクセサリーやイラストなどの販売会を行ったものです。

子どもたちはこのイベントで商品の価格の決め方、売買の仕組みなど、お金に関する学びの場にもなったようです。※学級閉鎖等の影響により参加できなかった児童のため、第２部が12月９日に開催されました。

11/30 全国大会出場！
北澤星來さん表敬訪問

12月８日から10日にかけて神奈川県川崎市で開催される2023川崎トランポリンジャパンオープン兼全日本社会人選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップに出場する上士幌小学校６年、北澤星來さんが教育長を訪問しました。

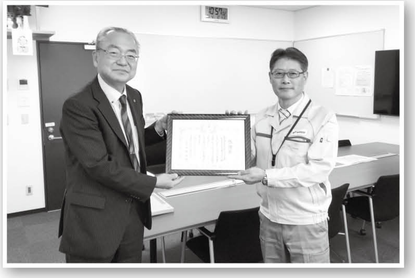
北澤さんは、「失敗しないようしっかりと演技し、決勝に進出したい」と決意を語り、教育長は「全国の舞台で、自分の納得のできる形で力を出し切ってほしい」と激励しました。

11/30 全国大会を目指して
黒沼さん・鈴木さん表敬訪問

12月９日から10日にかけて札幌市で開催される2023年度第35回全道U-15フットサル選手権大会兼JFA第29回全日本U-15フットサル選手権大会北海道代表決定戦に出場する上士幌中学校３年黒沼蓮さん、２年鈴木篤さんが教育長を訪問しました。

黒沼さんは、「対戦相手は手ごわいが、決勝リーグに勝ち上がり全国を目指したい」と話し、鈴木さんは「チームのみんなにボールを繋げ、ゴールを目指したい」と大会への想いを語りました。

▲11月18日、ふれあい広場が４年ぶりに開催され、福祉用品の展示や炊き出し実演などが行われました。



▲12月４日、10年以上にわたり献血事業に協力いただいている電源開発㈱上士幌電力所様に対し、日本赤十字社北海道支部長様から感謝状が贈られました。

▲12月１日、上士幌町の戸籍事務が制度の充実発展に多大な貢献をしたとして、小泉龍司法務大臣から表彰されました（10月26日付）。

11/30

打ち立てのおそばを召し上がれ

ライオンズクラブおそば提供

12月７日、上士幌ライオンズクラブが「上士幌福寿協会居宅介護支援事業所ひまわり」の皆さんへ手打ちそばを提供しました。

平成４年度から始まった本事業は新型コロナウイルスの影響でしばらく休止していましたが、この度４年ぶりに再開されました。

同クラブ家常会長は、「昔は餅つきなどいろいろ提供していたこともあった。自慢の手打ちそばを美味しく食べてもらえれば」と話しました。

12/12

チーム一丸で挑戦！

上高卓球、全道の学校対抗戦へ

12月15日から18日にかけて旭川市で開催される令和５年度第51回北海道高等学校選抜卓球大会兼第51回全国高等学校選抜卓球大会北海道予選会に出場する上士幌高校卓球部の皆さんを激励するため、教育長が上士幌高校に訪問しました。

部長の宮川さんは、「部長として必ず一勝し、チームを勢いづけたい」と意気込みを話し、教育長は「自分一人ではなく仲間と助け合っての勝負、大きな飛躍のきっかけになってほしい」とエールを送りました。

11～12月の まちのわだい

▲12月13日、認定こども園で餅つき会が行われ、みんなでお餅をつきました。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「SDGs未来都市ワーキンググループ」を開催しました！

11月14日、第３回上士幌町SDGs未来都市ワーキンググループを開催しました。

前回ワーキングでの発表や、役場関係各課への聞き取り調査で収集した町民向けイベントや町内団体・サークル等の情報をリスト化したものをメンバーの皆さんに共有しました。

その後、自分を紹介する「自分新聞」を作成し、自身の強みを棚卸ししてもらい、これまでのワーキングで見えてきた各活動の抱える困りごとと皆さんの強みをマッチングすることで、よりよい効果が生まれそうな活動をピックアップしてもらいました。

今後は、町内の活動などをつなげていく中間支援的な仕組み、マッチング活動を参加者の皆さんと模擬的に実施する予定です。

「ゼロカーボン推進プロジェクトチーム」を開催しました！

11月16日に、第３回上士幌町ゼロカーボン推進プロジェクトチームを開催しました。

「SDGs&ゼロカーボンマスター制度（仮称）」の構築に向け、今回は、「マスター（率先して活動していただける方）になったら具体的に何をするのか」をメインに検討を進めていきました。

まず、「自分がマスターだったら」と仮定して具体的な取組の例を考えていただいたあと、「キッズ・一般・グランド（シニア）」の各世代に分類し、グループ内で意見交換しました。「それぞれの世代にあった具体的活動の検討が必要」という意見が多く、多様なアイデアを出していただきました。

SDGs出前授業を実施しました！

現在、上士幌小学校の５年生を対象にSDGs授業を行っています。11月９日に実施した授業は地域公開講座として実施し、３名の町民の方にご参加いただきました。テーマは「２ 飢餓をゼロに」と「４ 質の高い教育をみんなに」で、課題解決のために何ができるのかを子どもたち自身で考え、発表していました。

そして、11月15日には、授業の一環として有限会社ドリームヒルのバイオガスプラントと、余剰ガスを活用したハウス栽培を見学させていただきました。上士幌町の資源循環型農業の仕組みについて、実際の施設を見ることで子どもたちの理解を深めることができればと思っています。

積極的な普及啓発活動を展開中！

本町の魅力や将来性の発信として、積極的に普及啓発活動を行っています。

11月21日から22日にかけて、上士幌町と同様に、自動運転バスの定期運行や子育て支援など、地域創生に積極的に取り組む茨城県境町にて、「持続可能な地域創造ネットワーク2023全国大会」が開催され、パネルディスカッション「SDGs 未来都市のリアル」にて本町の取組の事例発表を行いました。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No. 70
令和 5 年
12月25日

Highschool

TITLE：選択科目「ライフデザイン」で今年も上高マッチング

毎年商品企画に取り組む「上高マッチング」、今年は道の駅かみしほろを運営している株式会社karchとコラボして「道の駅でいつでも買えるお土産」を目標に、４月から取り組みました。班ごとにアイディアを出しあってプレゼンし、karchの方達とも試行錯誤を繰り返し、最終的にチョコレートが商品化されることになりました。十勝養蜂園のハチミツに漬けたレモンとエディブルフラワー（食用の花）を乗せ、華やかな見栄えになっています。高校生が考案したこのチョコレートが評判になって上士幌町が、道の駅が、そして本校が多くの人に知ってもらえるようになると大変うれしいです。

△商品と商品パッケージです

△みんなで意見を出し合いました

19日（火）には道の駅で１日限定の販売会を実施しました。ぜひ、高校生が考えたチョコレートを食べてみてください。

上士幌高校新聞局通信
月刊 上高

「上士幌学」の報告会がありました

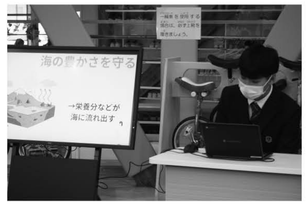
文責 大川 暖人

12月12日は３年生の選択科目「上士幌学」の報告会が「わっか」でありました。私は居辺川で調査してきた十勝石についての担当班になり、３人１組でプレゼン資料を作って発表しました。今回はブース形式でお客さんを入れ替えながら、計７回報告しましたが、初めの１、２回はすごく緊張してしまい、所々で噛んでしまったり言い間違えたりする場面が少なからずありました。３回目くらいからは伝えたいことをしっかりと強調して相手にわかりやすくスムーズに伝えることができたのではないかと思います。

「上士幌学」は自分たちが卒業してからも続いていきます。これから更に良いものになり、もっとレベルが上がっていってほしいと思います。是非、来年度の上士幌学に期待してください。

△開式前の打ち合わせ。右が私です

△これから報告会に臨む３年生



△SDGsに触れる報告もありました

町民文芸

短歌

箸を持つ手もと蠅を追ひ払ふ独りのおそき朝餉を取りゐつ　本間栞風

はずみたり清しいひびきよニューイヤー施しゆくも吾で在りつづけん　尾野よし乃

椅子ふきやわっかの囲りをきれいにする今日の朝は風が冷たい　高木誠也

発表会元気いっぱいに台詞言う北風役の娘の笑顔　中濵夏希

母たおれ入院してより早三年今年も一人で年越しするか　瀬戸洋明

秋深し淋しい気持も浮かびつつ赤い紅葉の落ちるを見つむ　すみれ

雪が降りしばれもきつく辛い季（とき）ダウンコートを離せない朝　加藤秋子

十二月隣りの庭木の冬囲い雪の積りて地蔵に見えるし　鈴木豊

カシメ打つ音と共に完成すキーホルダの出来映え楽し　松田理恵

ひな人形小さいマスク付け並ぶ日本の行事もコロナ対策　米森真弓

月一の短歌と皮の工芸を共に進めて君らと過ごす　石川裕子

編集後記

➲ 最近急激に冷え込んできました。冬本番というものです。

こうも寒くなってくるとやはり豚汁が恋しくなってきますね。レシピは各ご家庭の流派がさまざまあろうことかと思いますが、わが家ではこれまで、肉や根菜をゴマ油で炒めてから出汁or水投入という、「炒める族」だったのですが、先日テレビで出汁を引き味噌をといた素みそ汁に生の具材を直接投入する「煮込み族」が紹介されていました。そういうのもあるのか。と感心し、試しに作ってみたところ、これが思いのほか旨い。そして楽。炒める手間がないだけでこうも違うとは。ご家庭によっては標準仕様かと思いますが、個人的には衝撃だったというお話。

関係ないけど「ぶたじる」?「とんじる」?私は「ブタジル族」です。…T

広報 かみしほろ 2月号は 1月25日（木） 発行予定

戸籍の窓口

令和５年 11 月末現在の 人口

男　性	2,376人（+3人）
女　性	2,416人（-2人）
人　口	4,792人（+1人）
世帯数	2,567世帯（+1世帯）

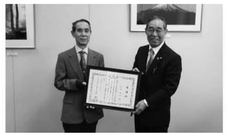
令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

11 月分	3,654 件
	60,131,720 円
累計	53,012 件
	847,544,960 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※ 12月４日現在

寄　付（12/13まで）

➲11月16日、松井利夫様へ、町の振興のため５百万円を寄付されたことに対し、感謝状を贈呈しました。



➲12月12日、株式会社野田組様へ、地域貢献として管渠等の清掃をしていただいたことに対し、感謝状を贈呈しました。